

2026 年 7 月 29 日

各位

会 社 名          株式会社トレードワークス  
代表者名          代表取締役社長 齋藤 正勝  
(コード : 3997 東証スタンダード)

(訂正) 2026 年 3 月 27 日に公表した PR 情報の一部訂正について

当社が 2026 年 3 月 27 日に開示いたしました「THXLAB 株式会社と資本業務提携のお知らせ」につきまして、記載内容の一部に訂正すべき事項が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、次ページに訂正後の PR 情報を添付いたします。

## 1. 訂正の経緯

当該リリースにおいて、当社ソリューションの一般的な説明として「マイナウォレット」の表記を使用しておりましたが、第三者より当該表記が同社の登録商標である旨のご連絡をいただきました。当社として確認いたしましたところ、当該表記により誤認・混同が生じるおそれがあると判断し、下記のとおり表記を修正いたします。

## 2. 訂正箇所

(訂正前)

当社はブロックチェーンインフラから Web3 ウォレット、マイナンバーカード活用ウォレット(マイナウォレット)連携、さらに USDC 等のステーブルコイン決済までを、当社が一体的に提供できる体制を構築します。

(訂正後)

当社はブロックチェーンインフラから Web3 ウォレット、マイナンバーカード活用ウォレット連携、さらに USDC 等のステーブルコイン決済までを、当社が一体的に提供できる体制を構築します。

(訂正前)

### ■ マイナウォレット連携・USDC 等のステーブルコイン決済の推進

当社のマイナンバーカード活用ウォレット(マイナウォレット)・USDC 等のステーブルコイン決済ソリューションと THXNET.の DID 検証機能を組み合わせ、行政・金融機関向けの公的身元確認と安全なデジタル資産流通を実現します。

(訂正後)

### ■ マイナンバーカード活用ウォレット連携・USDC 等のステーブルコイン決済の推進

当社のマイナンバーカード活用ウォレット・USDC 等のステーブルコイン決済ソリューションと THXNET.の DID 検証機能を組み合わせ、行政・金融機関向けの公的身元確認と安全なデジタル資産流通を実現します。

THXLAB 株式会社と資本業務提携のお知らせ  
～ AI×オンチェーンが実現する次世代金融インフラを展開 ～

金融システム開発を中心に AI・セキュリティ・ブロックチェーンなどの先端技術を活用したソリューションを提供する株式会社トレードワークス（本社：東京都港区、代表取締役社長：齋藤 正勝、以下「当社」）は、Web3 as a Service（Web3aaS）プラットフォーム

「THXNET.」を開発・運営する THXLAB 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：近藤 浩太郎/Aro Kondo、以下「THXLAB」）と資本業務提携を締結いたしましたので、お知らせいたします。



【本提携の戦略的意義】

当社は 1999 年の創業以来、ネット証券をはじめとする金融機関向けシステム開発を中核事業として展開するとともに、近年は NFT・Web3・ステーブルコイン等を活用したデジタルコマース事業を第二の収益柱として育成してまいりました。

企業の Web3 活用が本格化する現在、金融機関が求めるソリューションは、単一機能の提供にとどまらず、信頼性の高いブロックチェーン基盤から認証・ウォレット・クーポン・決済まで、垂直統合されたフルスタック対応へと移行しつつあります。しかしながら、国内においてそれを単一の提供者から完結できる事業者は限られており、当社はそのポジションの確立を進めています。

本提携により、THXLAB の「THXNET.」（企業専用 L1 チェーンを最短 1 日で構築可能なエンタープライズグレードの Web3 インフラ）を当社ソリューション群の基盤として採用することで、当社はブロックチェーンインフラから Web3 ウォレット、マイナンバーカード活用ウォレット連携、さらに USDC 等のステーブルコイン決済までを、当社が一体的に提供できる体制を構築します。これにより、当社が長年にわたり培ってきた金融機関向け顧客基盤へのクロスセル深耕と、新規エンタープライズ案件の獲得加速を同時に図ります。本提携は、当社の中長期的な成長戦略の中核を担う取り組みとして位置付けています。

金融機関におけるデジタル資産管理・本人認証・次世代決済領域は、法改正やデジタル通貨の普及を背景に今後大きな成長が見込まれています。本提携を通じて、当社は金融システム受託開発企業から、ブロックチェーンインフラ・認証・ウォレット・クーポン・決済を一体的に提供する「金融機関向け次世代デジタルインフラ企業」へと進化します。

【連携する THXNET.の主要特長と実績】

THXLAB が提供する「THXNET.」は、Layer 0/Layer 1 構造を採用したエンタープライズ向け Web3 インフラであり、以下の競争優位性を有します。

最大の技術的差別化は、オンチェーン処理とオフチェーン処理を最適に組み合わせた

「Hybrid AI Architecture」にあります。AI エージェントの高頻度処理に不可欠な低レイテンシ・ゼロガス設計を実現しつつ、決済・認証・監査証跡はオンチェーンで担保するという構造により、従来のブロックチェーン活用で障壁となってきたレイテンシ・ガス代問題を根本から解決しています。企業専用 L1 チェーンを最短 1 日で構築できる"プラグ&プレイ型"設計

により、ブロックチェーン専門人材を必要とせず API ファーストでの実装が可能です。DID 検証 (ERC-7734) ・ AI エージェント向けトラストレス基盤 (ERC-8004) ・ ID ウォレット ・ ハイブリッド NFT ・ オープン API を標準装備しており、導入コストと時間の大幅な削減を実現します。

採用実績においては、TOPPAN デジタル株式会社 (TOPPAN ホールディングスグループ) のデジタルアイデンティティ管理基盤「AVATECT®」向け専用 L1 チェーン構築、大阪・関西万博シグネチャーパビリオン「null<sup>2</sup>」 (落合陽一氏プロデュース) との連携プロジェクト (Mirrored Body Chain) など、国内トップ企業・大型プロジェクトでの実導入実績を有しています。

また、当社との連携実績として、toku-chain × 大和証券「D-Port」への導入 (2025 年 4 月) が挙げられます。当社が開発・運用する NFT ・ ブロックチェーン活用クーポン配信プラットフォーム「toku-chain」は、大和証券株式会社が 2025 年 4 月 27 日にリリースした新スマートフォン向けアプリ「D-Port」のアプリ内限定コンテンツとして採用されました。「D-Port」は、大和証券口座の有無を問わず、資産管理や投資に役立つ機能を提供する次世代金融アプ

## 株式会社トレードワークス × THXLAB株式会社 資本業務提携

THXNET. エンタープライズWeb3インフラ (THXLAB提供)

THX  
LAB

- ① 企業専用L1チェーン (最短1日構築)  
プラグ & プレイ型設計・ブロックチェーン専門人材不要
- ② DID認証基盤 ERC-7734  
デジタルID検証・改ざん不可能な本人確認を実装
- ③ AIエージェント対応 ERC-8004  
トラストレス・エージェント基盤を標準装備
- ④ ゼロガス・IDウォレット・オープンAPI  
低コスト実装・APIファーストで迅速導入可能

資本業務提携

トレードワークスの金融機関向けソリューション群

TRADE WORKS

- ① toku-chain NFT特典・クーポン配信  
★ 大和証券「D-Port」アプリへ導入済 (2025年4月)
- ② NFT電子会員証・ファンダム / DID会員認証  
ERC-7734連携で本人確認を強化した次世代デジタル会員証
- ③ マイナンバーカード活用ウォレット・USDC等のステーブルコイン決済  
行政・金融機関向け公的身元確認+デジタル資産流通
- ④ AIエージェント A2A Trust Layer (ERC-8004)  
金融グループへの先行導入を推進する次世代金融インフラ

金融機関向け インフラ基盤から応用サービスまで一社で統合提供できる体制 — 提供価値とシナジー効果

既存金融機関顧客への  
クロスセル深耕  
証券・銀行・保険などの顧客基盤に  
toku-chain等のWeb3付加価値を横展開

ブロックチェーンインフラ～  
決済・認証まで一社統合提供  
THXNET.基盤→ウォレット→DID→NFT  
→USDC決済まで単一提供者で完結

新規エンタープライズ案件  
の獲得加速  
AIエージェント・A2A Trust Layer等  
次世代金融基盤として先行提案

株式会社トレードワークス / THXLAB株式会社

りであり、アプリ利用者は toku-chain を通じて資産形成層・富裕層向けの限定特典・クーポンをデジタルウォレット上で取得・管理・利用することが可能です。

図 1: トレードワークス × THXLAB 金融機関向けフルスタック Web3 ソリューション構成図 (「一社統合提供」体制)

### 【資本業務提携の内容】

本資本業務提携において、両社は以下の主要領域での協力を推進いたします。

#### ■ エンタープライズブロックチェーンインフラの共同展開

「THXNET.」を基盤に、企業専用 L1 チェーンの迅速な構築・運用を支援します。ガスレス・高速・スケーラブルな環境を、当社の既存金融機関向け顧客基盤へ幅広く展開いたします。

#### ■ toku-chain（トークチェーン）× THXNET. インフラ連携の強化

当社が開発・運用する NFT・ブロックチェーン活用クーポン配信プラットフォーム「toku-chain」に THXNET. のインフラを組み合わせ、大手金融グループをはじめとするステークホルダーへのスケーラブルな展開を加速します。

#### ■ NFT 電子会員証・ファンダムソリューションの拡充

当社の NFT 電子会員証・ファンダムサービスと THXNET. の DID 認証（ERC-7734）・ID ウォレット機能を統合し、金融・小売・エンターテインメント業界向けに次世代デジタル会員証サービスとして提供します。

#### ■ マイナンバーカード活用ウォレット連携・USDC 等のステーブルコイン決済の推進

当社のマイナンバーカード活用ウォレット・USDC 等のステーブルコイン決済ソリューションと THXNET. の DID 検証機能を組み合わせ、行政・金融機関向けの公的身元確認と安全なデジタル資産流通を実現します。

#### ■ AI エージェント対応 Enterprise A2A Trust Layer の共同開発

THXNET. が実装する ERC-8004（トラストレス・エージェント）基盤を活用し、AI エージェント間の本人性・権限・決済・評価・監査証跡を担保するエンタープライズ向け A2A（Agent-to-Agent）トラスト基盤を共同開発します。次世代金融インフラの中核技術として、金融グループへの先行導入を目指します。

#### 【今後の展望】

「AI×オンチェーン」の活用は、金融領域のみならず、行政・ヘルスケア・エンターテインメントなど幅広い産業においても本格化しつつあります。AI エージェントがオンチェーン上で自律的に判断・決済・認証を行う次世代インフラへの需要は急速に拡大しており、その実現にはレイテンシとガス代という二つの技術課題を克服する基盤が不可欠です。THXNET. が実装する Hybrid AI Architecture は、この課題に対する実用的な解答であり、当社はその基盤を活用した金融機関向けソリューションのリーディングプロバイダーとしてのポジションを確立します。

当社が本提携を通じて構築するフルスタックの Web3 ソリューション体制は、単発の受託案件に留まらず、ブロックチェーンインフラから認証・決済・クーポンに至るまで一体的に提供するプラットフォームビジネスであり、金融機関をはじめとする幅広い顧客からの継続的な収益獲得とロックイン効果が期待されます。

国内において AI×オンチェーンを基盤としたサービスをインフラから応用サービスまで一社で統合提供できる体制は限定的であり、当社の競争優位性は持続的なものと認識しています。既存の金融機関向け顧客基盤へのクロスセル深耕と新規エンタープライズ案件の獲得加速により、THXLAB と連携しながら金融・行政・その他産業を含む国内外への積極展開を推進してまいります。今後の進展に伴い公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

#### 【業績への影響】

金融機関における次世代デジタルインフラ領域は高付加価値かつ継続的なサービス提供が見込まれる領域であり、本提携は当社の将来の主要収益源となる可能性があります。中長期的には当社の業績および企業価値の向上に大きく寄与するものと期待しており、当社の中長期的な成長戦略の中核を担う取り組みとして位置付けています。なお、2026 年 12 月期の当期連結業績に与える影響は軽微であり、今後の進展に伴い公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

#### 【資本業務提携の相手先の概要】

|               |                                                                                                            |
|---------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 名称        | THXLAB 株式会社                                                                                                |
| (2) 所在地       | 東京都港区麻布十番 1-5-10 アトラスビル 601 号室                                                                             |
| (3) 代表者の役職・氏名 | 代表取締役 CEO 近藤 浩太郎 (Aro Kondo)                                                                               |
| (4) 事業内容      | Web3 as a Service (Web3aaS) プラットフォーム「THXNET.」の開発・運営。Layer 0/Layer 1 構造のブロックチェーン基盤を API で提供し、企業の Web3 化を支援。 |
| (5) コーポレートサイト | <a href="https://www.thxlab.io/">https://www.thxlab.io/</a>                                                |

<本件に関するお問合せ先>

株式会社トレードワークス 事業部門 加藤 雅也  
Mail : [ir@tworks.co.jp](mailto:ir@tworks.co.jp) TEL : 03-6230-8900